

年頭にあたって

東京車両所分会
執行委員長 板倉 晋

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルスは5類となり日常の生活がコロナ禍以前の生活にほぼ戻りましたが、インフルエンザの流行などを含め引き続き感染予防に努めましょう。組合員・OB・ご家族の皆様のこれまでの分会に対する支援・激励に感謝し、今年もよろしくお祈りいたします。



ロシアのウクライナ進行による戦争は1年10カ月となり終結が見えない状況です。また、中東ではハマスのイスラエルに対する攻撃をきっかけに「ハマスを消滅させる」としてイスラエルは大規模な戦闘を仕掛けパレスチナ自治区ガザ地区の市民を大量に殺害しています。残念ながら国連は常任理事国の思惑が強くて機能していない状況です。世界の秩序が崩壊に向かうことはなんとしても避けなければなりません。改めて戦争反対の声をあげる事が大切です。憲法9条を守り一切の戦争と戦争政策に反対していきます。

今後、多くの組合員が退職していきます。どのような組織体制をつくっていくのかが喫緊の課題となります。皆で知恵を出し合い、組織強化・拡大の為に奮闘していきましょう

本部本橋書記長は車両所への復帰を求めて裁判で闘っています。裁判では、出向制度そのものの矛盾などを明らかにしてきました。

また、診断書強要中労委の不当命令取り消しを求めて裁判で闘っています。その中労委命令は、年休について判断することなく、労使対等原則のうえに成立する団体交渉をないがしろにし、「労使慣行」に従えとの誤ったものです。この裁判を通じて会社の不当性を明らかにして改善を求めています。二つの裁判は今年中に結審し判決が出されます。引き続きご支援をお願いします。

大阪の地に『JRサービック労働組合』が結成されました。連帯の取組が大切だと考えています。これまでそうですが、さらに会社は先の見えなくなったりニア開業の損失を補う為、関連会社に業務委託し人員削減をします。また、関連会社においてもさらなる労働強化が想定されます。JR社員同様、関連会社労働者との連帯・連携を強化しましょう。

新年を迎え、今年も組合員の皆さんの安全と健康を願い分会執行委員会は最先頭で奮闘します。

今年もよろしくお祈りいたします。



2024年 元旦